

こちら

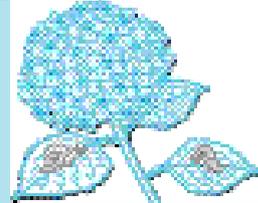
議会広報部

2007.7
第10号

発行 / 周防大島町議会
〒742-2192
周防大島町大字小松126-2
TEL: 0820-74-1003(議会事務局)
編集 / 議会広報編集特別委員会
印刷 / (有)日良居タイムス

今回の主な内容

6月定例会	1~2P
町政転流	3P
一般質問	4~7P
その他	8P



リニューアルオープン B&G海洋センタープール

6月定例会

一般会計補正予算(歳入歳出それぞれ) 5,327万9千円を追加し
総額 157億9,427万9千円とする

平成19年第2回定例会(6月定例会)が6月14日から22日までの9日間の日程で開かれました。

一般質問は、8名が登壇し、年金問題、環境問題、学校統合問題など13の大項目について質問をいたしました。

議案については、報告2件、一般会計、特

別会計の補正予算、都合5件と条例の制定、一部改正など5議案、過疎計画等の事業変更ほか2件、工事請負契約の変更を含む契約の締結3件、の全15件を慎重に審議し、全件原案通り可決しました。また、継続審議中の請願、陳情各1件については、引き続き継続審査とすることとし閉会いたしました。

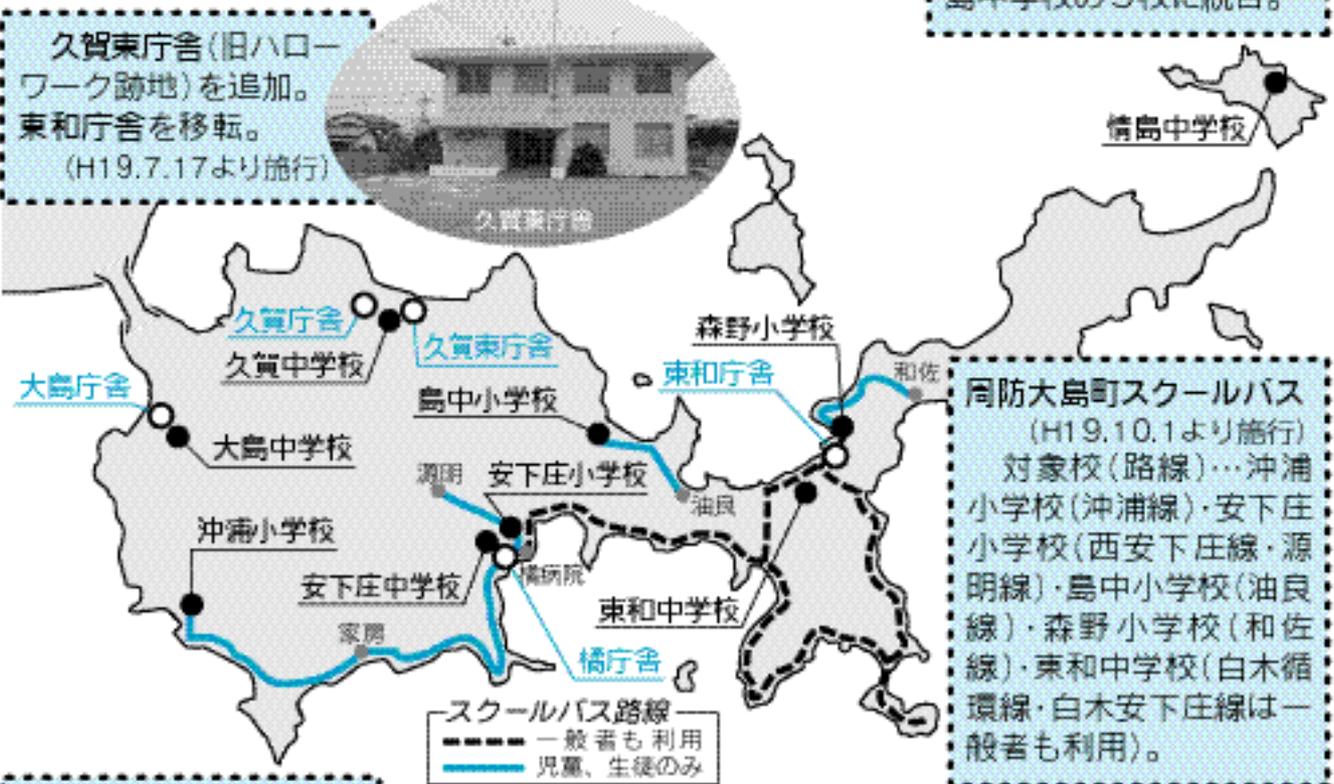
6月定例会

スクールバス条例等5条例(制定、一部改正)・補正予算可決!!

- 制定** ●周防大島町スクールバス条例
- 一部改正** ●周防大島町役場の位置を定める条例
●周防大島町立小学校及び中学校設置条例
●周防大島町学校給食センター設置条例
●周防大島町林野条例

中学校設置

(H21.4.1より施行)
町内の9中学校は、平成21年4月1日より、大島中学校、久賀中学校、安下庄中学校、東和中学校、情島中学校の5校に統合。



学校給食センター
現在、町内の各給食センターでは、すでに事業の一部を委託しているところもあるが、この改正により、町内すべての給食センターにおいて、委託が可能となる。
(H19.6.25より施行)

周防大島町林野条例の一部改正
(H19.7.1より施行)
分取造林契約の存続期間「50年」を、「80年」に改める。

繰越明許費・補正予算(第1号)

		繰越額(千円)	
平成18年度 繰越明許費	一般会計	総務費	124,509
		民生費	3,948
		農林水産業費	318,039
		土木費	59,759
		消防費	3,659
		計	509,914
特別会計	下水道	56,062	
	農業集落排水	24,615	
(下水道は、安下庄地区、農業集落排水は、秋・沖浦東地区)			
		増減(千円)	総額(千円)
平成19年度 補正予算	特別会計	一般会計	53,279
		国民健康保険	23,520
		老人保健	109,027
		下水道	950
		農業集落排水	2,000

町政転流 (5)

議会運営委員会が議員定数を検討 定数削減を議長に答申 !!



隣接市（柳井市）との比較をすると、下表の通りである。

面積はほぼ同じであるが、予算に対する議会費の割合は低く、議員一人あたりの報酬も、柳井市の2 / 3程度。本町では、議員1人あたりの人口、厳しい町財政、そして2011年には、人口が2万人を下回ると予想されることから、議員定数の削減を議長に答申した。

	予算(H19) (円)	議会費の 割合 (%)	政務調査費 (円)	議員報酬 月額 (円)	人口 (人)	面積 (km ²)	条例定数 / 法定数
柳井市	152億	1.3	138万	325,000	35,927	139.87	23 / 26
周防大島町	157億	0.9	1,380	206,000	21,392	138.11	26 / 26

地方自治法では、議員の定数は、人口5万人未満の市及び2万人以上の町村では26人、人口1万人以上2万人未満の町村では22人と定められている。

蒲野中学校に騒音測定器設置 !!

第7回岩国基地関連対策特別委員会開催

周防大島町議会は、「米海軍厚木基地機能の岩国移転に反対する決議」を平成17年6月に議決している。

また、この移転問題は本町にとって大きな問題であることから、特別委員会を設置し、調査研究をしている。これまで、6回開催された概要は以下の通りである。

開催月日	会議等名	出席者等	備考
17.12.20	特別委員会の設置	委員	役員選出
18.1.11	第2回特別委員会	委員・議長	今後の方針について
18.2.20	第3回特別委員会	委員・議長	厚木基地からの移駐計画にかかる意見交換会
18.3.27	第4回特別委員会	委員・議長・町長他	町長の国への要望に関する考え方について
18.7.20	第5回特別委員会	委員・議長・町長他	町長の国への要望に関する考え方について
18.12.11	第6回特別委員会	委員・議長・町長他	第5回委員会後の岩国基地再編について

6月22日、第7回の特別委員会が開催され、説明を受けた。

その中で、蒲野中学校へ騒音測定器が設置され、3月26日より騒音記録をとっている。

詳しくは、広島防衛施設局のホームページに、全11地点の測定データがあるので、ご覧いただきたいが、70（単位は、WECPNL）を越えたことが何回もあった。

今後は、浮島地区への騒音測定器の早期設置の実現と、岩国基地視察を検討することとした。



一 般 質 問

神 岡 光 人 議 員

志佐漁港沖の防波堤新設!!
どうなった、



問平成17年1月、漁協組合長ほか同僚議員を含め関係者とともに、志佐沖防波堤の早期建設の要望を町に提出し、同年6月定例会一般質問で、この対応について質問をした際、町長は他地区の漁港関係事業の進捗を見ながら、平成20～21年の2カ年での整備を目途に国県へ要望して行きたい、との回答であった。

この回答の20年を来年に控え、その後の国県との進展状況をお聞かせ願いたい。

答志佐漁港防波堤の整備については、平成20年～21年度までの2カ年で整備との方針で、県に資料提出をし協議を重ねた

結果、この6月8日の閣議において、漁港漁場整備長期計画に盛り込まれた。今後は、補助事業の採択に係る諸手続きなど事業実施に向けて、準備を進めていく。

問仮に、本工事が2年の工期で出来ない場合、予算がないので中途半端で終わるというようなことも危惧されるが、こうしたことがないように、採択される前にしっかりと町長から県に対し念を押して欲しい。地元の漁民の方々が、安心して、そして安全に仕事に従事できることを、一日も早く確実に出来ることを願うものである。

答早期着手、早期完成に向け最善を尽くしたい。



志佐漁港

平 川 敏 郎 議 員

児童館の時間延長の実施に向けて!!



問本町では、児童クラブを8カ所開設しているが、児童クラブによっては、3期休業中以外の平日には、午後1時から午後5時30分まで、3期休業中は、午前8時から午後5時30分まで学童保育を行っているクラブもある。

児童館の開館時間を、3期休業中以外の平日を午後2時から午後5時30分までに、3期休業中の平日を午前8時から午後5時30分までに検討の上、一刻も早く実施出来ないものかを問う。

答(町長)時間延長に対し、検討会、アンケート調査を行なっているが、児童クラブ事業が、平成19年度より「放課後子どもプラン」の事業として位置づ

けられた。改正を踏まえて、児童館の児童厚生員の勤務分担、受入れ体制の整備の検討、個人負担の増額、応分の利用料、居残り保育の利用料、昼食の方法など、引き続き検討し、「放課後子どもプラン」の一環である、放課後子ども教育推進事業への移行についても視野に入れ、町教育委員会とも十分協議し検討していく。

要望「放課後子どもプラン」の事業も十分視野に入れ、明日を担う大島



久賀児童館

っ子的のためにも、十分検討され、一刻も早く実施を強く要望する。

ここが聞きたい!!

8名が登壇

田村三郎 議員

河川清掃における土砂の処分場は？

問 東和地区のかなりの自治会で、梅雨入り前に、河川清掃を実施している。草の捨て場所はあるが、土砂については引受場所が見つからず、苦慮しているのが現状である。総合支所に問い合わせたところ、「予算も少ない事から各自治会で何とか処分して欲しい。」との事であった。合併前の旧町ではどのような対応をしていたのか。自治会で多少の費用を負担するが、町で投棄場所を確保してもらえないか。

答 (町長) 合併前の旧町では、土砂を土のう袋に詰めて処分場へ搬入する方法や、土のう袋へ詰めて仮置き場で乾燥させ、処分場へ運ぶ方法が見受けられた。



投棄場所については今後も土砂を土のう袋に入れ、仮置き場で乾燥させ、処分場へ搬入する方法をとっていきたいと考える。尚、処分場へ搬入した土砂については、埋め立てゴミの覆土として利用するが、搬入運搬については、処分場の管理の問題(鍵、搬入場所等)があるため、各総合支所に対応していく。



土砂の仮置き場

富田安英 議員

オレンジロード旧農道の整備に伴う中小河川の補修を!!

問 梅雨をむかえ、河川の氾濫による家屋、農地への被害が心配される。早急に住民の要望のある場所の点検、整備、補修に対応すべきでは。

答 (町長) 河川の改修、補修等については、予算の範囲内で、安全性、危険性を考慮し、実施していきたい。

水路は地元管理が基本で、原材料費支給や小規模事業にての補修を関係者をお願いしている。地元関係者で対応が困難な場所は補助事業での採択を考えている。

例えば、農業用かんがい排水路として整備する場合には、農地の保全を目的とすることから、事業採択は、地元の合意形

成が得られ、耕作放棄園がないことが重要である。

又、各事業により採択要件が異なっているが、かんがい排水事業の採択要件として最小受益面積は1ヘクタール以上が必要となる。

関係者より提出される要望書等にて現地を確認し、事業採択要件を満足す



改修が待たれる水路

る地区については国・県に事業要望を行い、年次計画により事業を進めて行きたい。



一 般 質 問

尾 元 武 議員

住民活動の支援に新風を!!

問 合併してはや3年、町内にはNPO法人や法人格を持たない任意団体など、様々な団体が地域づくりや地域の活性化のため、多方面で活動している。町財政の厳しさが叫ばれるなか、住民自らが知恵を出し地域を支え活性化しようとする活動を支援することは、町づくりを考えたとき大変重要と考える。町はその対応をどの様に考えているのか。

答 (町長) 各団体の地域づくりに対して、町はこれを側面から支援するものと認識し、かつ、こうした地域づくりの活動は何より重要不可欠と認識している。これまでは、県事業に併せて「地域づくり活動支援事業」を設置し、



連携重視の活動を支援してきたが、今後は国県の動向を見極めながら、活動支援のため地域づくり団体の提案を支援する制度を検討していきたいと考える。町の活力再生は活動団体に委ねる部分も大きく、期待もしている。より効果のあるものをと考えている。

要望 住民と行政がともに歩み知恵を出し合う協働のまちづくりは、活性化はもとより郷土への愛着心も高まり、将来子どもたちが誇りに思える魅力ある町の実現につながる。町独特の効果のある制度を期待する。共に歩むことに意義を感じる。



期待されるボランティア活動

広 田 清 晴 議員

住民への説明は？
病院建設!

問 県道沿いのパラペット(堤防)一斉点検と、戸田地区の早期改善の努力を求め。

答 (町長) 戸田地区の街中が特にひどい点については認識している。町内全般の問題として県に強く要望していく。

問 年金問題が大きな社会問題になっているが、国の責任で解決する事が大前提である。町民の不安をなくす立場から町内での相談窓口の設置をすべき。

又年金台帳・領収書保管の状況はいかに。

答 (町長) 多くの問い合わせが町にきている。紙台帳での過去の納付状況の確認、社会保険庁への照会を行っている。窓口



開設は現在考えていない。社会保険庁移管前の領収書や紙台帳は、医療保険課に保管している。

問 大島病院の建設は多額の投資。建設にあたっては必要性や病院の財政状況を十二分に町民に説明し、理解を求める事が大事。その理由は、国の医療点数の引き下げ、99ベッドなのに医師看護師不足の中で現状は60ベッドしか対応できない状況、交付税減の状況、起債の変更など状況が大きく変わっている。

答 (企業局) 対応していく。

意見 その他国の言いなりの政治が進めば、基地騒音拡大と原発に狭まれた島になり、安全が脅かされる点についてとり上げた。

ここが聞きたい!!

8名が登壇

小田 貞利 議員

年金問題 町としての対応!!



問 社保庁への移行の時点では、町側に問題はなかったか？ また年金の確認作業は、社保庁だけの問題とせず、積極的に取り組むべきと考えるが、町の考えは？

答 社保庁移行の時点では、事務に支障をきたした事もなく問題は無かったと考えている。町には、国民年金の紙台帳の納付記録しかなく、厚生年金等の記録の把握が出来ないので、社保庁に頼らざるを得ない。年金問題以降、電話や来庁による相談が増えているが、台帳確認や、社保事務所への照会を行い、町民の不安解消に努めている。

問 通学補助金は、公平に補助されているか？ 小中学生に対し通学補助金を出しているが明

確な基準がないように聞いている。距離を基準に考えると、補助金を受けていない多くの対象者があるように思うが、対応は？

答 規則に定めている居住地から通学する児童生徒を対象に定期券を購入し交付している。公共交通機関が運行されていない地区への補助金は交付していない。実際に規則は距離で決定しているわけではなく、合併前からの従前の決定を尊重し継続している。今後は、児童生徒の通学方法について再度検証を行い、スクールバスの運行や補助の方法も検討していきたい。



年金手帳

杉山 藤雄 議員

どうする、 中学校の跡地利用!!



問 平成21年4月に町内の中学校が4校に統合される。廃校になる日良居中学校の跡地利用についてどうするのか。

答 (町長) 日良居中学校は国道沿いに面し、価値も相当高いものと思われる。敷地面積は、グラウンドを含め1万5,124m²。校舎は昭和53年に建設され、その後、平成8年に防衛施設庁の補助を受け、防音工事を行なっている。防音事業を実施した校舎の跡地利用については、防音施設としての補助目的

が継続され、社会教育施設や、福祉施設等の公共施設への転用が義務付けられている。廃校となる4中学校の具体的な利用方法については、これから検討す

ることになるが、地域づくり、地域の活性化などを十分に考慮した上で検討する。

問 農家の負担を軽減するためにも農家の共同施工を認めてほしい。

答 (町長) 農家負担や事業費の低減を図るため適切と認められる場合は、農家の要望に基づき、事業実施主体において直営施工による方法を選択すれば実施可能となる。

問 事業種別ごとの標準事業費の作成についてはどうなっているのか。

答 (町長) 事業実施主体は農協であり、設計見積等に係る事務については、農業者負担でないと考えているが、農協と協議しながら、指導、助言していきたい。

工事請負契約の締結

工事請負契約 3 件を承認可決

工事名及び場所	入札執行日	入札社数	落札契約会社	入札金額(円)	落札比率
H19年度 仲町排水ポンプ室移設工事(機械設備)	19年6月6日	8社	(株)荏原由倉ハイドロテック 中国支店	4,680万	83.85%
H19年度 仲町排水ポンプ室移設工事(土木・建築)	19年6月6日	17社	藤川建設(株)	4,850万	93.23%
H19年度 油田地区広域漁港整備工事	19年5月30日	15社	ユタカ工業(株)	7,000万	90.88%

専決処分 日良居漁港浮桟橋設置工事 鉄建建設(株)広島支店 69万3千円の追加工事

地域活性化特別委員会調査研究報告

平成17年第2回定例会で設置された本委員会は、交通体系小委員会と、地産地消小委員会の2つに分かれて、「元気にここに安心して21世紀にはばたく先進の島」の実現に向け、調査・研究をし、この度の定例会で報告提言がなされた。

交通体系小委員会

町内の公共交通について

町民の足として大事な課題であるので、今後も議会及び町民と入念な協議をする
安全確保には十分配慮する
利便の低下、負担増にならないよう努力を続ける

地産地消小委員会

地場産物の地元消費について

地産物を販売する施設整備が必要
観光との両面で交流を図る
学校や病院等、公共施設での地産物消費を拡大する
農漁業産物を同一会場で展示販売できる施設整備供給体制整備の充実

なお、この報告・提言に至るまで、交通体系小委員会5回、地産地消小委員会8回、委員会2回が招集された。また、今定例会を持って本特別委員会は解散した。



陳情・要望

上関原発「建設反対請願書」

提出者 上関町民の会(継続審議)

上関原発「促進の陳情・要望書」

提出者 促進商工団体協議会(継続審議)

訴訟の提起

西ヶ原住宅地の町への所有権移転登記手続請求。

議員派遣

行事内容	日程	開催地	参加議員
東京久賀倶楽部	1月21日	東京	平川敏郎
関西橋町人会	2月4日	大阪	中本博明
東京たちばな会	4月22日	東京	杉山藤雄
東京大島ふるさと会	5月19日	東京	尾元武・木村潔
以下は予定			
広島・周防大島町人会	7月8日	広島	新山・伊藤・平村・松井・尾元・久保・土手・小田・安本
県議会議員実務研修	8月3日	山口	全員
柳井地区広域議員研修	8月31日	柳井	全員

編集後記 今年もラニーニョ?

ペルー沖の海水温度が、今年も聞き慣れない「ラニーニョ」現象らしい。フィリピン海域の気象状況にもよるが、ラニーニョの年は猛暑の夏になる傾向だそう。既に四国では取水制限も始まっている中、梅雨入り後の雨も十分ではなく、稲作やみかん農家の方々はさぞかし天気が気になることでしょう。

さて、6月の定例会には、こんな資料も入っていて空梅雨の心を潤して貰った。土居地区海浜清掃ボランティアのことは以前にもこの欄で紹介しましたが、特筆すべきは、牡蠣殻のプラスチックパイプの有償出荷による子供会への寄付が、7年間で40万円以上になっていることである。年平均6万円は地元の子供会にとって大きな財源であり、子どもたちには是非ともそのボランティア精神を受け継いで頂きたい。

一方、淡路・阪神大震災にまつわる展示を見てこられた民生委員の方からも感想文を頂いた。全文掲載はできませんが、次のような主旨でした。

「不幸な孤独死や負傷者の半数以上が60歳以上と聞き恐怖を覚えた。...生き残るために防災グッズの準備が絶対必要であると痛感した。...皆さん東南海地震に向けて本気で事前準備に取り組んで下さい。...非常時にはやはり自分で自分を守らなければならぬ。」

議員も防災担当地域を再確認し、素早い対処を目指します。



委員長 尾元 武	委員 伊藤 秀行
副委員長 魚谷 洋一	委員 木村 潔
委員 平野 和生	委員 小田 貞利

周防大島町ホームページ <http://www.town.suo-oshima.lg.jp>

なお、各図書館へは議事録を備えています。